



ロータリーは機会の扉を開く

2020～2021 年度
第 30 巻 1 号
2020 年 7 月 2 日

ロータリーは機会の扉を開く

● クラブテーマ ●
「成長を実感しよう～3つの扉を開く」

- ■ 本日のプログラム ■ ■
- 会長・幹事他の抱負 ■
- 会長・幹事・副会長 ■

例会場：ニューウェルサンピア沼津
例会日：毎週木曜日 12:30点鐘

事務局 ●TEL 055-961-2050(久松会計事務所内)
●FAX 055-961-2600(久松会計事務所内)
E-mail ●numawestrc@gmail.com

◆◆第 1360 例会 会長挨拶◆◆

いよいよ2020～2021年度の始まりです。まずは前年度の久松会長、成田幹事、お疲れ様でした。3月以降は新型コロナウイルス感染拡大の影響から、例会運営もままならず、不完全燃焼であったかと思えます。特に横浜へのバス旅行は、久松前会長の肝いり企画ただけに中止は残念でなりません。

さて、今年度はみなさんご承知のとおり当クラブ創立30周年を迎える節目となります。例会回数としては前年度35回を大きく上回る43回を予定しております。当然ながら同数の会長挨拶を考えなければならず、目下の最大の悩みではありますが、会長としての最大の責務と思の方針（テーマ）を決めました。

具体的には、毎月以下の3つのテーマについてお話をしようと考えております。

- ①特別月間等に合わせたロータリーの話
- ②当クラブの歴史（過去の親睦行事や奉仕事業等の実例）
- ③自身の仕事や経済の話題

私は2005年に入会以来、15年にわたり様々なスタイルの会長挨拶を聞いてまいりましたが、簡潔に要点をまとめたシンプルなもののがベストだと思います。少しでも皆さんが関心を持っていただけるような話題を提供できるよう努力しますので、一年間お付き合いのほど、よろしくお願いします。

7月のプログラム

1361回 12:30 7月9日(木)	ニューウェルサンピア沼津 外部卓話 沼津市民生児童委員 協議会主任児童連絡会 前連絡会長竹本あゆみ氏 理事会②
1362回 18:30 7月16日(木)	ニューウェルサンピア沼津 前年度会長・幹事慰労会 クラブ管理運営委員会
7月23日(木)	祝日休会

1363回 12:30 ニューウェルサンピア沼津
7月30日(木) クラブ協議会①
前年度事業・決算報告

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告（会員総数 28名）

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1360回	25名	21名	一名	84.00%
1358回	25名	21名	0名	84.00%

●ゲスト・ビジター なし

●欠席者(4名)

井上武雄、神尾栄一、宮口雅仁、成田みちよ

●他クラブへの出席者

重光 純(7/1 北海道2500ロータリーEクラブ)

●スマイル報告

- 植松 正：1年間、宜しくお願いします。
- 山田和典：皆様、一年間、宜しくお願いします。
- 鈴木良則、4. 名古良輔、5. 久松 但、6. 本村文一、7. 宮島賢次、8. 芹澤和子、9. 杉山真一、10. 重光 純、11. 田村治義、12. 土屋昌之、13. 下原満知子、14. 鈴木和憲、15. 山本宜司、16. 内田逸美、17. 小野洋子：植松会長、山田幹事、一年間、宜しくお願いします。
- 名古良輔：2020年は、6ヶ月連続、月100K走達成しました。

幹事報告

- 他クラブの例会変更等 ございませぬ。
- 連絡事項
 - ①7/30の前年度事業報告の原稿を、次週7/9までに、事務局にご提出ください。
 - ②次週7/9に理事会がありますので、理事の方は出席及び協議資料の提出をお願いします。

会 長	植松 正	幹 事	山田和典
広報委員長	下田朗弘	編 集 者	下田朗弘

会長・幹事他の抱負



会長 植松 正

幹事 山田 和典

副会長 山本 宜司

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

<会長 植松 正>

本年度のクラブテーマは、『成長を実感しよう～3つの扉を開く』としました。創立30周年を迎えるこのタイミングに、クラブとしてロータリアンとして皆が成長を実感する1年にしたいと考えました。

3つの扉とは、1. 奉仕のアイデアを実行する機会、2. 友情の絆を築く機会、3. リーダーシップを高める機会を指します。来年5月に開催予定の創立30周年記念式典を30名以上の会員で迎えるのが第一目標です。詳細については、クラブ協議会の会長方針でお話ししましたので本日は割愛させていただきます。

今年度は、当クラブの約30年の歴史についても触れていきたいと思います。過去を知ることによって新しい未来が見え、変化に対する適応力を高めると考えるからです。クラブ設立初期のご苦労などについては、チャーターメンバーをはじめとする諸先輩会員の皆様からお話しを伺う機会を設けられたらと、思っております。

それから、会長を務めるにあたって、個人的な3つの目標を立てました。

- ①100%ホームクラブ出席（クラブ最多出席数を指す）
 - ②原則すべての例会にスマイル
 - ③テーブル会に積極参加
- いずれも自分自身だけでなく、クラブにとってもプラスになると考え、達成できるよう努力してまいります。

最後になりますが、私は当クラブ第8代会長を務めた父が病床に倒れたのを機に入会させていただきました。それまでの東京での銀行員生活とは全く違う社会に戸惑いながらも、今日までやってこられたのは、ロータリアンの皆さまのご支援の賜物だと思っております。2度の幹事経験を積み、30周年という節目に会長を任せていただいた会員皆様の期待を裏切らないよう、山田幹事と協力し頑張ってまいりますので一年間宜しくお願い申し上げます。

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

<幹事 山田 和典>

今年度、幹事を仰せつかりました、山田和典です。今後1年間、植松会長のもと、微力ながら精一杯務めてまいりますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

私は、2016年6月に、植松会長のご紹介により入会させていただきました。今月からちょうど5年目に入ったところのまだまだ未熟な会員でございます。ここまでの4年間、委員長の経験もなく、まだまだロータリアンとしての知識も浅いのですが、今回、幹事就任へのお話をいただき、大変身の引き締まる思いでございます。

今後1年間、幹事として、私は2つの点に意識をしたいと思いますと考えております。

1つ目は、「報告・連絡・相談の徹底」でございます。いわゆる報連相ですが、これについては普段から職場において様々なトラブルや問題の原因を考えますと、この点の不足に起因する部分が多く、こういった当たり前の欠如が問題を引き起こしております。

今日にいたるまでの間、コロナウイルスの影響で例年の幹事としての勉強の場や情報収集がまともにできない中、植松会長や先輩会員の杉山真一さん、事務局の川口さんにはお忙しい中、しつこいくらい連絡を取らせていただき、また、数回にわたり打合せをさせていただき、大変感謝申し上げます。

今後におきましても、報連相及び情報の見える化の徹底を意識し、務めてまいりますのでございます。

2つ目については、「補佐役としての仕事に徹する」ということとでございます。普段私が会社を経営する立場として、よく助けてくれる社員について感じることがございます。

それらの社員は、私の考えをよく理解し、1つ言えば5であり10を考えるなど、先回りして動こうとします。私も幹事を仰せつかった以上、植松会長のご意向を可能な限り理解し、補佐役の仕事に徹したいと思っております。また、先回りという点については、経験が浅い中難しいかもしれませんが、その点についても意識をしたいと思います。

今後は創立30周年式典もあり、節目の年になります。将来へ向けての飛躍の1年となりますよう、皆様のご支援を賜りながら、精一杯務める所存でございます。

結びに、今後一年間の皆様よりのご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます、私からの抱負とさせていただきます。ご清聴ありがとうございました。

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

<副会長 山本 宜司>

2020-2021年度、副会長を仰せつかりました山本です。1年間よろしくお願ひします。

経験豊富な植松会長や山田幹事・理事の皆さんがいらっしゃいますので、副会長としての役割はさほど心配していません。

今年度は5月に、30周年記念式典がありますので、植松会長・芹澤貞治実行委員長のもと大成功になるように協力していきます。

もう一方で、クラブの根幹であるクラブ管理運営委員会委員長として重責を担うことになり大変心配し緊張もしています。

昨年度は、新型コロナウイルスの感染拡大予防のため当クラブも例会が何回か中止になりました。また他地区のクラブではリモートによる例会や、リモートと会場でのハイブリット例会も行われました。

新型コロナウイルスも今後第2波、第3波が来るのが予想されています。それらに対応する為現在の例会スタイルが良いのか、それともこれからは新しいスタイルの例会づくりも必要になるのではと考えています。

今年度は、楽しく魅力ある例会プログラムを作成して出席率の向上を図り「今日の例会は実のある例会だった」と会員の皆さんや入会希望者が出席した時に言ってもらえるような例会をつくるべく、委員会の皆さんと共にクラブ管理運営委員会を運営していきます。

1年間植松会長を補佐しながら会長を手本として勉強し、次につながる活動をしていきます。皆様のご協力をお願いいたします。



ロータリーは機会の扉を開く

2020～2021 年度
第 30 巻 2 号
2020 年 7 月 9 日

ロータリーは機会の扉を開く

● クラブテーマ ●
「成長を実感しよう～3つの扉を開く」

■■ 本日のプログラム ■■
■ 外部卓話 沼津市民生児童委員協議会
主任児童連絡会 前連絡会長 竹本あゆみ様 ■

◆◆第 1361 例会 会長挨拶◆◆

本日は、シーズン開幕が再三延期となった地元サッカー J3 リーグ「アスクラロ沼津」の新型コロナウイルス感染予防策の取組みの一部を紹介したいと思います。

東京では連日 100 人を超える新規感染者が発生していますが、世の中は確実に経済を中心に通常モードに入りつつあります。スポーツ界では、プロ野球は 6 月 19 日から無観客試合によるレギュラーシーズンが開始され、Jリーグも 6 月 27 日から J2、J3 リーグが再開・開幕し、J1 も 7 月 4 日に再開されました。

アスクラロにおいても、6 月 27 日にホーム愛鷹広域公園多目的競技場にて、藤枝 MYFC との静岡ダービーで開幕戦を迎えました。当日の様子は、中山雅史選手が解説者を務めるテレビ朝日の報道ステーションでも紹介されました。

試合は無観客（リモート）試合で開催されたため、私はあくまでチーム関係者との位置づけで試合観戦してまいりました。

スタジアムに入場する際は、選手や現場スタッフとの接触を回避するため、通常の関係者口ではなく報道関係者口でスタッフパスを交付されました。その際、検温、手元をアルコール消毒し、受付・問診票の提出を求められました。具体的には、住所・氏名・電話番号のほか、行動履歴の照会承諾や、健康状態のチェック項目がありました。観戦シートまでの道順も厳格に指定され、座席も前後左右の人とは最低 2 席分離れて座るよう指示されました。

感染予防策ではありませんが、DAZN（ダズン）による動画配信を意識し、スポンサー看板の位置が一部変更され、試合中は選手の士気を高める意味も含め、スピーカーから場面に応じたサポーターの声援が流されるなどの工夫が図られていました。

例会場：ニューウェルサンピア沼津
例会日：毎週木曜日 12:30 点鐘

事務局 ●TEL 055-961-2050 (久松会計事務所内)
●FAX 055-961-2600 (久松会計事務所内)
E-mail ●numawestrc@gmail.com

7 月 15 日(水)からは、人数を限定した予約制ながらスタジアムに観客を迎えての試合が始まります。より一層の注意と感染防止策が求められます。

そして、10 月には沼津西 RC 少年サッカー大会が同チームの前座試合として無事開催されることを祈って、会長挨拶を締めたいと思います。

7月のプログラム

1362回 18:30 07月16日(木)	ニューウェルサンピア沼津 前年度会長・幹事慰労会 クラブ管理運営委員会
7月23日(木)	祝日休会
1363回 12:30 07月30日(木)	ニューウェルサンピア沼津 クラブ協議会① 前年度事業・決算報告

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告（会員総数 28名）

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1361回	25名	22名	一名	88.00%
1359回	25名	21名	1名	84.00%

●ゲスト

1. 沼津市民生児童委員協議会主任児童連絡会
前連絡会長 竹本あゆみ様

●欠席者(3名)

穎川ゆう子、神尾栄一、成田みちよ

●他クラブへの出席者

久松 但(7/4 地区諮問委員会)

●スマイル報告

鈴木博行、杉山真一：誕生日のお祝いありがとうございます。

久松 但、宮口雅仁、杉山真一、土屋昌之、山本宜司：入会記念日のお祝いありがとうございます。

植松 正、山田和典、本村文一、山本宜司、鈴木良則：竹本様本日の卓話宜しく申し上げます。

会 長	植松 正	幹 事	山田和典
広報委員長	下田朗弘	編 集 者	下田朗弘

幹事報告

1. 連絡事項

- ①7/30の前年度事業報告の原稿を、本日中に、事務局にご提出ください。
- ②本日は理事会がありますので、理事の方は宜しくお願いいたします。
- ③次週は夜間例会で、ニューウエルサンピア沼津にて前年度会長・幹事慰労会です。
バスは沼津駅北口17:30、原17:45出発です。

外部卓話

竹本あゆみ様



最近、児童虐待・不登校・子どもの貧困といった

子どもに関するの問題が深刻化しています。2018年度中に対応した児童虐待件数は、厚生労働省によると過去最高の15万9850件で、最多を更新しました。また、家庭内DVは児童虐待につながるケースがあります。

子どもへの虐待減少などに成果をあげているフィンランドの「ネウボラ」があります。「ネウボラ」とは、フィンランド語で「相談の場」、「助言・アドバイスの場」という意味で、「フィンランド流子育て支援と家族サポート」のことを表します。

妊娠・出産期から就学前までの全ての子ども家庭に、担当保健師がつき子どもが小学校に入学するまで、同じ保健師が継続してワンストップの切れ目のない支援をするという事業です。フィンランドでは、850か所のネウボラがあり、6千人の保健師がいて、99.8%が利用しています。切れ目のない支援で良好な育児環境になるというわけです。ネウボラを核とした母子保健システムを始めてから、深刻な児童虐待事件が少なくなってきたそうです。

そこで、日本は、「切れ目のない支援システム」を構築する際に、フィンランドのネウボラを参考モデルとして取り入れて、「日本版ネウボラ」「地域版ネウボラ」という事業を行っています。

子どもの貧困に関して、日本では7人に1人が貧困状態です。貧困には、絶対的貧困と相対的貧困の2種類があり、絶対的貧困は途上国に多く、相対的貧困は日本を含めた先進国に多いのが特徴です。先進国を含む34か国を対象とした子どもの相対的貧困率のデータでは、日本がワースト10位の結果です。

日本全体での相対的貧困率は15.6%となり、ひとり親

世帯の貧困率は50.8%です。

最近、急速な広がりを見せている「こども食堂」、子どもの心身の発育に大変重要な栄養バランスの取れた温かい食事や居場所を提供するなどして、子どもたちに救いの手を差し伸べている団体は、2019年には3700か所を超える勢いです。

いまや食事を提供する場所を超えて、地域の居場所という役割を担うようになってきています。このような子どもを取り巻く環境の状況を知っていただくと幸いに存じます。

理事会報告

1. 報告事項

- ①6月13日(土)開催 次期会長幹事会について
 - ・ガバナー公式訪問日程確認 (当クラブ10月15日)
 - ・沼津柿田川RC40周年記念式典 (9月25日) が延期となりました。代替日程は未定。
 - ・沼津4クラブ合同ポリオ募金の日程は未定。
 - ・次回開催 11月7日(土)予定
- ②ガバナー補佐期末訪問を5月13日(木)で依頼しました。(依頼のみの為、未確定)

2. 協議事項

- ①8月度 例会プログラムの件
クラブ管理運営委員長 山本 宜司 君 → 承認
- ②納涼例会について
クラブ管理運営委員長 山本 宜司 君 → 承認
・日時：8月6日(木)18:30～・会場：うなぎ処京丸
- ③ガバナーノミニー推薦の件 (9/3締切)
推薦者なしとする → 承認
- ④地区米山奨学セミナー参加者への交通費支給について → 承認
- ⑤地区会員増強・維持セミナー参加者への交通費支給について → 承認
- ⑥沼津柿田川RCよりの柿田川清掃への参加依頼について → 以下のとおり対応することで承認
(参加) 当クラブメンバー半数希望、15名程度
(開催) 9月初旬予定

3. その他

- ・(久松) 永井君より例会の様子を動画配信等は可能かと聞かれている。
(植松) 今後の状況でZOOM理事会等の必要性もあるので、検討課題とする。
- ・(重光) ポリオ関係のロータリー財団への寄付金の集め方を再検討できないか。
(植松) 4クラブ街頭募金の動向もあるので、12月頃にクラブの財政状況をみて判断。

-----6月分出席一覧-----

颯川 (2)	久松 (④)	井上 (3)	神尾 (0)	宮口 (④)	宮島 (④)	本村 (3)
永井 (休会)	名古 (④)	成田 (④)	小野 (④)	芹澤和 (3, 1)	芹澤貞 (免除)	重光 (3, 1)
下田 (3)	下原 (2)	杉山恵 (2)	杉山真 (④)	鈴木博 (④)	鈴木和 (④)	鈴木良 (④)
田村 (④)	土屋 (④)	鶴田 (休会)	内田 (2, 休会)	植松 (④) + 1	渡邊勝 (休会)	山田 (④) + 1
山本 (④)			例会出席%	83 . 00 %	地区報告	85 . 00 %

氏名(ホームクラブ出席数、他クラブ出席数)+超過出席数。丸数字はホームクラブ出席100%を示す。



ロータリーは機会の扉を開く

2020～2021 年度
第30巻3号
2020年7月16日

ロータリーは機会の扉を開く

● クラブテーマ ●
「成長を実感しよう～3つの扉を開く」

■■ 本日のプログラム ■■
■ 前年度会長・幹事慰労会 ■

例会場：ニューウェルサンピア沼津
例会日：毎週木曜日 12:30点鐘

事務局 ●TEL 055-961-2050(久松会計事務所内)
●FAX 055-961-2600(久松会計事務所内)
E-mail ●numawestrc@gmail.com

◆◆第1362例会 会長挨拶◆◆

本日のプログラムは、前年度会長・幹事慰労会です。久松前会長、成田前幹事にあらためて感謝申し上げますとともに、本日はゆっくりとお寛ぎください。

今日は、当クラブにおける「前年度会長幹事慰労会」の歴史についてご紹介したいと思います。

今年度はコロナ禍において、宴席自体が2月19日の柿田川RCとの合同例会以降自粛していたことも踏まえ、例会場であるニューウェルサンピアでの開催となりました。ただ、ここ数年は7月の第3週の土曜日に伊豆長岡で1泊2日というパターンが多かったかと思えます。以前はどうだったのでしょうか、過去の週報より調べてみました。

当クラブの第1回慰労会は、2代目鈴木良則会長のもと1992年7月16日（第3週木曜日）に「菊屋」で行われています。初代森延敏会長、鈴木博行幹事のほか、沼津北クラブの横山特別代表や道部ソングリーダー（いずれも当時の肩書）を招いての慰労会でした。

開催時期については、その後も第3週木曜日が続いていましたが、9代目鈴木敏会長の99年から7月第1週に変更となっています。その後2008年18代鈴木泰次会長の時に、6月さよなら例会と2週連続で宴席はどうかとの意見もあり、その後は第3週前後が定着しています。

開催場所については、創立当初は「菊屋」「開花」など今は無き沼津の宴会場や、例会場でもあった「ブケ東海」などが多かったようです。1泊2日の開催は2001年11代目大村会長時に、伊豆長岡の「さかなや旅館」が始まりのようです。2003年13代芹澤貞治会長による「はなぶさ」の後、しばらくは日帰り夜間例会が続いていましたが、2010年20代久松会長より泊まり開催が復活しております。

時期や場所など過去様々ですが、前年度の会長・幹事を慰労する主旨は変わりません。会員によるカラオケや楽器演奏など特技を披露し、親睦を深める

場でもあります。久しぶりに宴席ですので、皆さん安全に配慮しつつ大いに楽しみましょう。

7月のプログラム

1363回 12:30 ニューウェルサンピア沼津 クラブ協議会①
07月30日(木) 前年度事業・決算報告

8月のプログラム

1364回 18:30 うなぎ処京丸 納涼例会
08月06日(木) クラブ管理運営委員会

08月13日(木) 裁量休会

1365回 12:30 ニューウェルサンピア沼津 クラブ協議会②
08月20日(木) 小林俊G補佐期首訪問 理事会③

1366回 12:30 ニューウェルサンピア沼津
08月27日(木) 地区ロータリー財団セミナー報告

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告（会員総数 28名）

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1362回	25名	19名	一名	76.00%
1360回	25名	21名	0名	84.00%

●欠席者(6名)

颯川ゆう子、神尾栄一、宮口雅仁、重光 純、
下原満知子、杉山恵嗣

●他クラブへの出席者

宮島賢次(7/7 沼津北RC)

●スマイル報告

- 久松 但、2. 成田みちよ：本日は宜しくお願ひします。
- 植松 正、4. 山田和典、5. 芹澤和子、6. 杉山真一、7. 渡邊勝也、8. 山本宜司、9. 内田逸美、10. 下田朗弘、11. 下原満知子、12. 名古屋良輔
：久松前会長、成田前幹事、1年間お疲れ様でした。
- 本村文一：久松前会長、成田前幹事、一年間ありがとうございました。
- 成田みちよ：植松会長、山田幹事、1年間宜しくお願ひいたします。

会 長	植松 正	幹 事	山田和典
広報委員長	下田朗弘	編 集 者	下田朗弘

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

- ①沼津北RC 7月21日(火) 祝日週休会
MU受付 11:30-12:30 リバーサイドホテル
- ②富士山吉原RC 7月23日(木) 休会
MU受付 11:30-12:30 ホワイトパレス
- ③沼津RC 7月24日(金) 祝日週休会 MU無し
- ④富士宮RC 7月27日(月) 特別休会
MU受付 11:30-12:30

2. 連絡事項

- ①次週7/23は祝日休会です。
- ②8/6納涼例会の出欠席をご記入ください。

前回週報の訂正

前回週報の理事会報告のうち以下の記載部分について、下線部を加筆訂正します。

2. 協議事項

- ⑥沼津柿田川RCよりの柿田川清掃への参加依頼について → 以下のとおり対応することで承認(参加) 当クラブメンバー半数希望、15名程度(開催) 9月初旬予定
(対応) 再度正式に参加依頼があった時に検討する

前年度会長・幹事慰労会

<開会挨拶>

名古屋 良輔 君



<記念品贈呈>



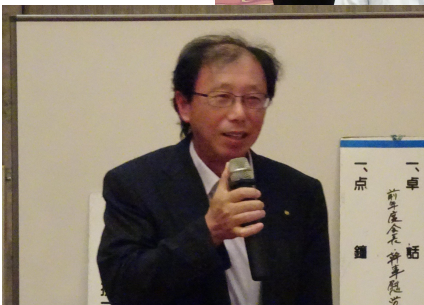
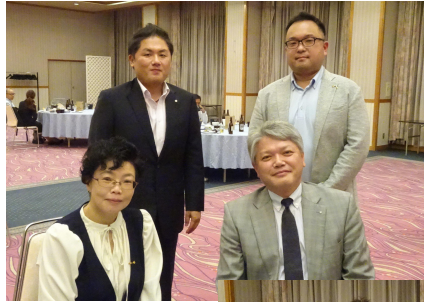
前年度会長 久松 但 君
前年度幹事 成田みちよ 君
今年度会長 植松 正 君

<歌と三味線>



芹澤 和子 君
山田 和典 君

<各テーブルの写真>



<閉会挨拶>

山本 宜司 君



ロータリーは機会の扉を開く

2020～2021 年度
第 30 巻 4 号
2020 年 7 月 30 日

ロータリーは機会の扉を開く

● クラブテーマ ●
「成長を実感しよう～3つの扉を開く」

■■ 本日のプログラム ■■
■ クラブ協議会① 前年度事業・決算報告 ■

例会場：ニューウェルサンピア沼津
例会日：毎週木曜日 12:30点鐘

事務局 ●TEL 055-961-2050(久松会計事務所内)
●FAX 055-961-2600(久松会計事務所内)
E-mail ●numawestrc@gmail.com

◆◆第 1363 例会 会長挨拶◆◆

本日の会長挨拶は、他クラブ会員との交流について話をしてみたいと思います。通常我々はクラブ単位で例会を開催しておりますので、地区大会や協議会、IMなどに参加しない限り、他クラブの会員と交流する機会はなかなかありません。委員長になれば地区委員会別のセミナーがこれに加わるかもしれません。当クラブにおいては、この他に沼津4クラブの合同例会、ポリオ募金やゴルフコンペ、柿田川クラブとの2クラブ合同例会等があります。

先月のさよなら例会の際に久松前会長が話をされていましたが、会長や幹事を務めるメリットとして、他クラブの会長・幹事との交流をあげていました。私もまったく同感です。以前に申し上げたとおり、過去2度幹事を務めました。1度目は2007～2008年度の渡邊亀一会長、2度目は2014～2015年度の芹澤和子会長の時です。渡邊会長の時はちょうど沼津北クラブの道部ガバナー年度で地区大会の開催をコ・ホストクラブとしてサポートした年でした。例年以上に沼津4クラブで協議・交流する機会も多く苦労もありましたが有意義なものでした。因みに、その時の柿田川クラブの幹事が、今年度同クラブ会長の梅田さんです。

2度目の芹澤和子会長の時は、沼津クラブが山口会長・内田幹事、北クラブが杉山栄一会長・鈴木幸彦幹事、柿田川クラブが濱田会長・前田幹事でした。近年ガバナー補佐を務めた山口さんをはじめ陽気なメンバーが多く、今でも不定期ながら食事会を行っております。ただ、内田さんと鈴木幸彦さんが若くして亡くなられてしまったのが残念でたまりません。

今年度につきましては、新型コロナの影響からPETSや地区協議会をはじめ色々な行事が中止になり、

他クラブの会長・幹事と会う機会が減ってしまっています。だからこそ、交流できる貴重な時間を大切に、無事に年度が終了した来年7月以降に4クラブメンバーで慰労会を開催できればと思っております。開催場所は、必然的に沼津クラブ野際会長がオーナーの「ヌーヴォサンス」だとは思いますが。

8月のプログラム

1364回 18:30 08月06日(木)	うなぎ処京丸 納涼例会 クラブ管理運営委員会
08月13日(木)	裁量休会
1365回 12:30 08月20日(木)	ニューウェルサンピア沼津 クラブ協議会② 小林俊G補佐期首訪問 理事会③

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告 (会員総数 28名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1363回	25名	22名	一名	88.00%
1361回	25名	22名	0名	88.00%

●ビジター

1. 野際 宏行様：沼津RC会長
2. 峯村祐紀子様：沼津RC幹事
3. 横山 貞治様：沼津北RC会長
4. 高橋 健 様：沼津北RC幹事
5. 山本 洋祐様：沼津RC

●欠席者(3名)

井上武雄、神尾栄一、下原満知子

●他クラブへの出席者

植松 正、重光 純(7/19 地区ローター財団セミナー)
植松 正、山田和典(7/28 沼津北RC)

会 長	植松 正	幹 事	山田和典
広報委員長	下田朗弘	編 集 者	下田朗弘

●スマイル報告

1. 野際宏行様(沼津RC)：いつもお世話になり、ありがとうございます。本日は宜しくお願い致します。
2. 横山貞治様(沼津北RC)：本日は宜しく申し上げます。
3. 土屋昌之：誕生日のお祝いありがとうございます。
4. 下田朗弘：入会記念日のお祝いありがとうございます。
5. 植松 正、6. 山田和典：前年度事業報告、宜しくお願いします。
7. 久松 但：各委員長、報告宜しくお願いします。
8. 鈴木良則：沼津北RC横山貞治会長ようこそいらっしゃいました。
9. 鈴木博行、10. 名古屋良輔、11. 久松 但、12. 宮島賢次、13. 植松 正、14. 芹澤和子、15. 杉山真一、16. 重光 純、17. 成田みちよ、18. 土屋昌之、19. 鈴木和憲、20. 山本宜司、21. 山田和典：出席表彰ありがとうございます。
22. 杉山恵嗣：先週休ませて頂きました。
23. 本村文一：所用につき早退させていただきます。

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

- ①沼津RC 7月31日(金) 夜間例会
MU受付 11:30-12:30 沼津リバーサイドホテル

2. 連絡事項

- ①8月6日(木)は京丸にて18:30より納涼例会です。
②上期会費の納入がまだの方は、明日までをお願いします。

理事会報告

- ①7月29日永井克彦君より休会届が提出されました。
期間：8月末迄延長(コロナウイルス感染拡大防止の為、会社都合にて)→承認

クラブ協議会 前年度事業報告・会計報告

司会進行：前年度幹事 成田みちよ君

本日のクラブ協議会は、2019～2020年度事業報告及び決算報告を前年度の各委員長より発表して頂きました。

1. 前年度クラブ運営委員長 植松 正 君

クラブ管理運営委員会委員長より、各委員会と協力し目的に沿った例会を中心に、家族や奨学生も一緒に参加出来る様な行事を計画・実行、3月以降においては、新型コロナウイルス感染拡大の為、臨時休会が相次ぎ当初計画より大幅に変更乍らも、感染防止に十分配慮したクラブ運営の報告がございました。



2. 前年度公共イメージ委員長 永井 克彦 君

公共イメージ向上委員会委員長より、週報編集について29巻18号より新たなグループウェアである「enclo」を使用しての編集に移行した報告がございました。また、クラブのMY Rotayへの登録者数が27名となり、今年度の登録者数を対前年度で増加させる目標を達成したとの報告もございました。

3. 前年度会員増強委員長 鈴木 和憲 君

会員増強委員長より、新型コロナウイルスの影響によりクラブ例会やテーブル会も自粛となり、今期、純増会員1名・退会者2名の報告がございました。



4. 前年度奉仕プロジェクト委員長 土屋 昌之 君

奉仕プロジェクト委員長より、国際奉仕として2008年より継続しているベトナム枯葉剤被害者支援の旅で支援金ならびに支援物資を名古屋良輔君より現地にて直接お手渡しして頂いた報告がございました。



また、大平中学校の全生徒さんに支援活動の講演を行い、戦争と、幾世代にもわたる枯葉剤の恐ろしさを伝えて頂きました。

5. 前年度ロータリー財団委員長 宮口 雅仁 君

ロータリー財団委員長より、財団に関する知識の向上の為、ロータリー歴の短い会員に豆知識を配布し、また、RCカードの推進についての報告がございました。



6. 前年度S.A.A 田村 治義 君

S・A・Aよりゲスト・ビジターへの笑顔と握手によるおもてなしの奨励と、会員全員の親睦が図れるように座席に関する配慮についての報告がございました。



7. 前年度会計報告 下原 満知子 君

会計報告では、クラブより会員全員に対しまして、新型コロナウイルス感染拡大防止対策費をお渡しさせて頂いた等の報告がございました。

8. 閉会挨拶 前年度幹事 成田 みちよ 君

最後に、会員の皆様1年間ご支援ご協力をいただき、誠に有り難う御座いました。